



みどりの里

宇奈月小学校だより
第2号
令和3年5月7日

目指す子供像 うんとかがえる子 なかよくする子 つよからだの子 きれいなこころの子

黒部市立宇奈月小学校 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山 205 番地 |
TEL(0765)65-2288 FAX(0765)65-2800

URL <http://www.tym.ed.jp/sc13/>
E-mail unazuki-es@tym.ed.jp

「あさがおさいた」があふれる学校に

校長 金三津 ひろみ

始業式、入学式から1か月が過ぎ、子供たちは新しい学年に少しずつ慣れてきました。1年生は1年生らしく、そして6年生はすっかり最高学年らしさが板についてきました。4月26日には、1年生と6年生が、ランチルームでの交流給食をスタートしました。ランチルームの大きなテーブルに1年生と6年生が並んで座り、給食を食べます。初日は、これまでの各教室での給食と違い、ランチルームで6年生と一緒に食べる給食に、少し緊張気味の1年生でした。不安な気持ちを察した6年生が、「食べられそう?」「減らしてほしいものある?」「大丈夫だよ」と優しく声をかける姿があちらこちらで見られました。まさに、相手を認める温かい言葉がけ「あさがおさいた」が実践されている場です。

本校では、全校で「あさがおさいた運動」を推進しています。過去の教育計画等によると、開校3年目(平成21年度)頃から継続して取り組んでいる活動のようです。「ありがとう」「がんばって」「いいね」等の温かい言葉や「おはよう」「さようなら」等の挨拶を広げることと合わせ、現在は、互いのよさやがんばりを見つけて認め合うことを進めていこうと取り組んでいます。各学級では、帰りの会等に「あさがおさいたタイム」を設定し、各自が見つけた友達のがんばっているところや優しくしてもらってうれしかったこと等を発表したり、伝え合ったりする機会としています。

「ありがとう」を言う回数とストレス、幸福度との相関関係について、「『ありがとう』をたくさん言う人ほど幸福度が高く、精神的なストレスを引きずりにくいという関係が見られた」という調査結果を以前読んだことがあります。「ありがとう」を1日に20回以上言う人の幸福度(平均 6.8 点)は、全く言わない人の幸福度(平均 4.4 点)の 1.5 倍であったことから、「『ありがとう』は言われる人だけではなく、言う人も幸せにする」と書かれていたことがとても心に残りました。「ありがとう」という言葉を口にすればさえ幸せになれるということではないでしょう。「ありがとう」は相手に対する感謝の気持ちの表れであり、裏返せば、自分のために何かをしてくれる人がいること=自分が大切にされているという実感の表れでもあります。だからこそ、「ありがとう」は言われる人だけでなく、言う人自身も幸せを感じることでできる言葉なのだと思えます。

「ありがとう」をはじめとする互いの存在を認め合う言葉「あさがおさいた」があふれる宇奈月小学校を目指して、子供たちと教職員みんなで取り組んでいきたいと思えます。



学習参観・学年懇談会・PTA 総会へのご参加、ありがとうございました。

4月23日には、ご多用のところ、学習参観・懇談会、PTA 総会等にご参加いただき、ありがとうございました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、1・3・5年と2・4・6年の2グループに分けて参観時間・懇談会を設定しました。保護者の皆様には、受付での記名や体調確認、手指消毒、マスク着用等にご協力いただき、ありがとうございました。子供たちからはやや離れた廊下側スペースからの参観となりましたが、進級したお子様のがんばる様子を見ていただけたでしょうか。配布しました「学校経営プラン」にも目を通していただき、ご意見やご質問等がありましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。



《緑を守り育てる意識を高めて～5年「花とみどりの少年団」結成式～》

4月30日、5年生が今年度の「花とみどりの少年団」結成式を行いました。この活動は、統合前の旧下立小学校の頃から35年間も続いている本校の伝統とも言える活動です。

結成式では、本校後援会長で青少年育成黒部市民会議下立支部長の森下泰行さんから、花とみどりの少年団の活動の概要や森林のはたらきについてのお話を伺いました。5年生は、近年の日本各地の災害や地球温暖化の影響、森林の役割、人間と自然の関わり方等、様々な面から学びました。お話を聞いた後には、「森林の大切さがよく分かった」「花とみどりの少年団活動をがんばっていこうと思った」等の感想を多くの子供が進んで発表し、活動への意欲を高めた様子が伝わってきました。

5年生は今年度、総合的な学習の時間に「守っていこう宇奈月の自然!」をテーマとしてビオトープの整備やホルタルの飼育等に取り組みます。地域のご協力をいただき、イワナの放流体験(5月)、ナメコの植菌体験(2月)等も行う予定です。花とみどりの少年団活動の趣旨である「『緑に親しみ』『緑を愛し』『緑を守り育てる』活動を通して、ふるさとを愛し、人を愛する心豊かな健康的で明るい人に育つこと」を心から願っています。

【団長の「誓いの言葉」】



【森下さんのお話「森林のはたらき」】



《1・2年 交通安全教室》

4月15日、黒部警察署、交通安全協会、東山駐在所、宇奈月駐在所の警察官の方々にご来校いただき交通安全教室を開催しました。最初に、道路を歩くときに気を付けることについて話を聞いた後、実際に浦山駅まで歩き、横断歩道や踏切の渡り方、歩道のない道路の歩き方等、交通安全のルールを細かに教えていただきました。令和2年中の交通事故で、大きな被害を受けた小学生のうち、6割が1・2年生だとの統計結果もあります。ご家庭でも繰り返し声かけをお願いします。



《「宇奈月チャレンジタイム」スタート》

4月27日、大休憩時の「宇奈月チャレンジタイム」がスタートしました。大休憩の前半10分間、学年ごとに様々な種目の運動に取り組みます。この日は、5・6年生が50M ダッシュ、4年生は鉄棒・雲梯・上り棒、3年生はけんぱ、2年生は大縄跳び、そして1年生はドッジボールでした。子供たちは、チャレンジタイムが終わった後も、「50M 走しよう」「もっとけんぱしようよ」等と声をかけ合い、楽しく体を動かしていました。



《SC(スクールカウンセラー)・SSW(スクールソーシャルワーカー)の紹介》

スクールカウンセラー 武藤 真巳子(むとうまみこ)先生

心の専門家として、普段の学校生活における子供たちの学習や友人関係、学校生活や家庭での様々な悩みの相談に応じます。また、子育てに関する悩み等、保護者の皆様の相談にも応じることが出来ます。相談の希望があれば、学校までご連絡ください。

- ☆ 相談できる日 金曜日の13:00~15:00
- ☆ 場所 宇奈月小学校相談室

スクールソーシャルワーカー 大坪 剛(おおつぼつよし)先生

社会福祉の立場から、子供たちや保護者の皆様の様々な悩みの相談に応じます。また、様々な制度や社会サービス、環境面から子供や家族を支える役割を担います。家庭訪問することも可能です。相談の希望があれば、学校までご連絡ください。

- ☆ 相談できる日 第4水曜日の13:30~16:30
- ☆ 場所 宇奈月小学校相談室(相談者のご自宅等への訪問も可)

《5月・6月の主な行事予定》

5月	10日(月)	教職員研修会のためB校時5限で集団下校	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりました。	
	11日(火)	尿検査(予備日12日)、5・6年委員会活動(6限)		
	12日(水)	学校訪問研修会のため給食後下校		
	17日(月)	4~6年クラブ活動(6限)		
	18日(火)	5年イワナの放流		
	19日(水)	1~3年内科検診		
	20日(木)	眼科・耳鼻科検診		
	21日(金)	5・6年黒部市連合体育大会(宮野運動公園陸上競技場)		
	27日(木)	6年全国学力・学習状況調査		実施・延期等について検討し、5月中旬にお知らせします。
	28日(金)	遠足		
31日(月)	4~6年クラブ活動(6限)			
6月	1日(火)	1年心臓検診	現在のところ実施の予定です。詳細については近日中にお知らせします。	
	2日(水)	6年鋤ヶ岳歩行会		
	4日(金)	3年自転車交通安全教室		
	7日(月)	5・6年委員会活動(6限)		
	8日(火)	家庭訪問		
	9日(水)	家庭訪問		
	10日(木)	家庭訪問		
	12日(土)	PTA 資源回収		
	13日(日)	PTA 資源回収		
	14日(月)	教職員研修会のため給食後下校		

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、変更となる場合があります。

《お知らせ》

- 学習参観の折に配布した保護者案内「夜間及び休日等の電話対応について(お願い)」でお知らせした通り、夜間・休日等の電話について音声ガイダンスによる対応をすることとなりました。

この対応は、5月1日より、黒部市内全小中学校において実施されます。保護者の皆様には、ご不便をおかけしますがご理解願います。なお、夜間・休日ともに緊急時には、黒部市役所(54-2111)にご連絡いただければ、確実に学校へ連絡される体制が整っておりますので、ご安心ください。